

2024年 (令和6年)

発行日/毎月2回(1日、15日)

5/1

特集号

広報

まちだ

15の項目

- 町田市ゼロカーボンシティ宣言
- 町田市非核平和都市宣言
- 青少年健全育成都市宣言
- 交通安全都市宣言
- 男女平等参画都市宣言

発行▶町田市 編集▶政策経営部広報課
〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22
市役所の代表電話▶042-722-3111
市役所の窓口受付時間▶午前8時30分～午後5時
ホームページ▶<http://www.city.machida.tokyo.jp/>
(記載がない場合の市外局番は(042)です)



特集 広報まちだジャック計画

広報まちだジャック 計画実行中!

町田にある「やりたいことをやれる」
場所取材してきました!



普段は町田市のさまざまな情報を紹介している「広報まちだ」ですが、今回は市内の若者たちが「広報まちだジャック計画」と題して、紙面をまるごとジャックしました!

今回の特集は、企画・取材・撮影・執筆を若者たちの手で行いました。

☎広報課 ☎724-2101

広報まちだジャック計画とは?

20代前半の若者が「広報まちだ」の特集記事を執筆することを目的に集まりました。

「まちだ若者大作戦」の作戦のひとつとして、町田市の力を借りて実行中です。やりたいことを実現できる町田市の魅力をお伝えします!



「まちだコードマチ条例」スタート!

子どもが幸せに暮らすことができるまちの実現を目指し、「町田市子どもにやさしいまち条例(通称:まちだコードマチ条例)」が5月5日に施行されます。広報まちだ5月1日号(本編)では、この条例について紹介しています。

まちだ若者大作戦とは?

町田市では「子どもにやさしいまちづくり」を進めており、町田市に在住・在学する中学生から満23歳までの若者が、自らの力で「やりたいこと」を実現できるよう後押しする事業を行っています。

「楽しいこと、面白いことをやってみよう!」。そんな方は、まちだ子育てサイトをご覧ください。一緒に後押ししてくれる実行委員会(審査会・実行サポーター)のメンバーも募集しています。

若者の『やってみよう』に答えてくれる場所 町田市立中央図書館 図書館プランナー



Let's 作業!
皆真剣です

一番のやりがいは、図書館プランナーの活動が軌道に乗り始めたこと。

アイデアが形になる過程に触れながら、より多くの活動を形にすべく準備を進めています。私も取材の際にシークレット福袋の制作に参加し、実際に本や言葉に触れながらその魅力をメンバーと共に味わうことができました。

次はあなたと一緒に、やりたいことを仲間と形にできる、図書館プランナーの活動に参加してみませんか？

▶図書館の詳細はこちら



インタビューの様子



町田市の中でも多くの蔵書数を誇る中央図書館は、読書をするにも調べ物をするにもぴったりで、私自身もよく通っています。

今回は、町田市立中央図書館で活動している「図書館プランナー」にお話を伺いました。主に「図書館でやりたいことをやってみよう」をコンセプトに、15歳(中学生を除く)から25歳までの方が集まり、図書館の職員さんと共にイベントの企画や運営を行っています。活動の中では、普段本を手にとらない人向けに本をシークレット福袋としてまとめたり、次の活動の相談をしたりしています。

大人も使いやすい!何かを始める第一歩に! 鶴間公園



東京ドーム約1.5倍分の広さ!



遊び気分で運動できちゃう!

せせらぎ広場でスケッチ♪



鶴間公園は、南町田グランベリーパーク駅から徒歩5分のところにある運動公園です。

この公園の魅力は、なんといってもエリアの豊富さとニーズの広さ!

私たちが取材に訪れ、ピクニックをしたり、バドミントンをして遊んだりしました。自然の中で食べるご飯はとておいしく、また思い切り体を動かすのは気持ち良かったです!

そして特に私がおすすめしたいポイントは、大人向けの健康器具があるスポーツエリア。足のストレッチ・腹筋・踏み台昇降など、さ

まざまな運動ができます。私たちも挑戦しましたが、これがなかなかハード…!特に筋トレは全然できませんでしたが、不思議なことにみんな笑顔。「上手くできなくても、やってみたいから挑戦する」、そんな時間がとても楽しかったです。

誰でも好きなことに没頭できる、楽しさ満載の運動公園です。「何かやってみたい」という思い、ぜひここで解放しちゃいましょう!

▶鶴間公園の詳細はこちら



得意や好きを生かしてみんなで活動できる 子どもセンターぱお 子ども委員会



飾られている手作りTシャツ

で行った「お化け屋敷」とのこと。子ども委員会は、テーマパーク好きを生かして接客や安全面の配慮をしたり、工作好きを生かして小さなお子さんのためにかわいいお化けの顔を作ったりと工夫しました。活動でやりたいことを持ち寄り、職員さんと一緒に、みんなで準備をしました。

職員さんと会うと、笑顔で手を振り合うほど仲良しなのだとか。自分らしく仲間と活動したい方は、ぜひ一度訪れてみてはどうでしょうか。

▶子どもセンターについての情報はこちら



- 子どもセンターぱあん
- 子どもセンターぱお
- 子どもセンターつるっこ
- 子どもセンターただON
- 子どもセンターまあち

建物に入ると、館内のあちこちから、折り紙で遊ぶ声やバスケットボールを楽しむ音、ピアノの音色などが賑やかに聞こえてきました。

子どもセンターは18歳までのお子さんと保護者が利用できる施設です。今回は堺地域にある子どもセンターぱおの「子ども委員会」取材しました。

一番楽しかった活動は、夏祭り



たくさんお話ししてくれました!

気軽なお出かけも、楽しいイベントもこの場所で! 町田薬師池公園 四季彩の杜西園 野外音楽フェス実行委員会



▶西園の詳細はこちら



本番当日、演奏の様子



西園は広々として自然豊かな居心地の良い公園です。私が特におすすめしたい「ライブラリー・ラウンジ」では誰でも自由に読書や休憩ができます。友人と取材に訪れた日は雨が降っていたので、室内の本棚や外の風景を眺めて心が穏やかになりました。丘陵地ですが歩きやすく整備されており、天候問わず安心して快適に過ごせます。他にも芝生広場や農園、「カフェ・レストラン」や「ラボ・体験工房」などの施設があり、何度でも訪れたい場所です。

皆で協力してステージ設置!



そんな西園で、3月17日に野外音楽フェス「Music at 四季彩の杜西園MUSICA」が開催されました。主催は市内の学生で、「まちだ若者大作戦」を利用して昨年5月から企画を進めていたそうです。まちだ若者大作戦を活用し、西園を始めとした市の施設の協力を得て実現したイベントです。当日はとて盛り上がり、出演者も観客も生き生きと楽しんでいました。

あなたもぜひ、日常の息抜きも特別なイベントも楽しめる西園の魅力を感じてみてください!

編集後記

広報の記事を書くという貴重な経験をさせていただきました。活動の中で、親しみやすい文章を書くことの難しさや工夫を学びました。この記事を通して、より町田市を好きになっていただけたら幸いです。

(中央図書館・撮影担当:加藤)



「やってみよう」がある」「何かを始めてみたい」。そんな思いを抱えている人のきっかけになりたいと思って、記事を作りました。この記事が、読んでくださったあなたの第一歩になれたなら、とてもうれしいです。

(鶴間公園担当:田ノ上)



特集記事を書くのは初めてづくしの経験でしたが、大変だった分楽しかったです!一緒に記事を作ったメンバー、ご協力いただいた広報課さん、そして読んでくださった皆さまに感謝いたします。

(1面説明文担当:吉田)



広報紙を書くことなんて、一生に一度あるかないか……。取材先の方や市役所の方と一緒に、1から10まで「私たちが伝えたい」紙面を創りました。仲間と活動する楽しさ、感じていただけましたか?

(子どもセンターぱお担当:山本)



学生が広報の記事を作る機会はありませんが、貴重な経験になりました。多くの方々からご助力をいただいていたので、どの方向にも足を向けて寝ることができません。皆さまに感謝申し上げます。

(西園・似顔絵担当:米田)



いくつかの取材先で写真の撮影を担当しました。写真は一目見るだけでその場の空気感や良さが伝わるので、それを最大限に引き出せるように頑張りました。見た人が行ってみたいと思うような写真が撮れていたらうれしいです。

(撮影担当:谷脇)

